○ 女性グループで遊休農地活用し、特産品を 栽培(兵庫県香美町農業委員会、新温泉町農業委員会)

1. 農業委員会の概要

《香美町農業委員会》

農業委員:14名(うち女性0名)

農地利用最適化推進委員:10名(うち女性1名)

《新温泉町農業委員会》

農業委員:11名(うち女性1名)

農地利用最適化推進委員:7名(うち女性O名)

2. 取り組みのきっかけ

美方郡内(香美町、新温泉町)の女性農業者は水稲や野菜、畜産など経営作目の幅が広く、地域も点在しているため、交流が難しかったことから、両町の女性農業委員・農地利用最適化推進委員と農業再生協議会、女性農業士が連携し、平成30年に女性グループ「みかた小町」を立ち上げた。

3. 具体的な取り組みの内容

若手女性農業者は先輩農業者と交流することで経営手法や技術を学ぶほか、これまで交流のなかった作目の農業者とも親交を深めている。また、景観形成のためにヒマワリを栽培し、誰でも持ち帰れるようにすることで、地域住人との交流もしている。

遊休農地を活用し、特産品の美方大納言小豆を栽培。令和3年度からは、より質の高い美方大納言小豆の栽培に取り組む。

